

【SDGs フォトラリー】

「自主活動」のみ



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。
本プログラムでは下記の重点項目を設定しています。



内容

このSDGs フォトラリーは、館内をグループで回りながらポイントを探してクイズに答えていくプログラムです。館内地図やヒントの写真を頼りにグループで力を合わせて進みます。

活動に必ず必要なもの

- ・利用団体（個人）で用意するもの：①筆記用具 ②動きやすい服装
- ・交流の家で貸出可：①クリップボード（班に1つ） ②基準の時計（団体に1つ）
④SDGs フォトラリーマップ・解答用紙
(HP から事前ダウンロード可能)
- ⑤解答 (HP から事前ダウンロード可能)
- ⑥各アクティビティ備品
(「打ち合わせシート」「アクティビティ説明マニュアル」参照)

活動前の準備

- ・事務室で担当職員と事前打ち合わせを行う。（「打ち合わせシート」使用）
※集合場所の確認、貸し出し物品の確認を行う。

活動の流れ

- ①集合場所に班毎にならび、物品を配布する。
- ②引率者が、活動時間や終了時間等の補足説明をする。
- ③作戦タイム（地図の確認、回る順番の相談など：10分程度）
- ④引率者の合図で、活動を開始する。
- ⑤全ての班がゴールしたらふり返り及び採点をする。
- ⑥貸出物品を事務室に返却し、活動終了の報告をする。

留意点

【打合せ関係】

- ・打ち合わせは、到着後できるだけ早い時期にお願いします。

【活動関係】

- ・基本的に共有スペースのみで行います。宿泊棟、食堂、研修室等に入ることはありません。
- ・他団体が研修していることがありますので、必要以上に大きな声や音は出さないください。
- ・安全上の理由により、職員からの中止をお願いすることがございます。